

安全上のご注意 ※必ずお守りください。

警告

- お客様ご自身で本製品の分解や修理・改造は絶対にしないでください。変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。
- 設置する水槽は水を入れレイアウトした状態で静耐荷重以下に抑えてください。

注意

- 設置するとき
 - 床に傾斜や段差のある不安定な場所(タタミ、カーペットなどの柔らかい床)では使用しないでください。転倒、けがの原因になります。
 - 本体が水平になる場所で組み立ててください。水平が保たれないままに設置されると、転倒、使用上の支障・けがの原因になります。
 - 屋外での使用は絶対にしないでください。サビによる劣化の原因になります。

■使用するとき

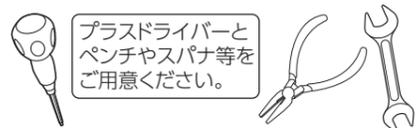
- 本製品は水槽専用台です。他の用途で使用しないでください。けがや故障・破損の原因になります。
- 耐荷重以上となる水槽の使用は絶対にしないでください。転倒、けがや故障・破損の原因になります。
- 本製品の上に足を掛けたり、腰を掛けたり、もたれたりしないでください。また、お客様のいらっしゃるご家庭では、ぶら下がったり、よじ登ったりなど遊びに使わないよう注意してください。本品が破損したり、転倒でけがをすることを恐れます。
- 使用中にネジのゆるみによるガタツキが生じた場合は締め直してください。
- 水にぬれた場合はこまめに拭き取ってください。水にぬれたままの状態が長時間続きますと、サビによる劣化の原因になります。(特に海水注意)

■移動・設置するとき

- 移動させる場合は、水槽の水を抜き、水槽等の設置物を全て取り出してから、注意して行ってください。けがや故障、破損の原因になります。
- 水槽等を載せたまま移動すると、床に傷がついたり、設置物がすべり落ち危険です。また、本製品の变形や水槽の破損の原因になります。必ず設置されたものを降ろしてから行ってください。

■組み立てを始める前に

- 組み立てにあたっては、お手持ちのプラスドライバー(大型又は中型)ペンチやスパナ等をご用意ください。
(※先の細いプラスドライバーや電動ドライバーを使用するとネジ穴を破損させる恐れがあります。)
- 組み立て作業をする際は、段ボール、厚めの布等を敷いて床や水槽台を傷つけない様に注意してください。又、本製品は重い
ため、設置場所のそばで組み立てることをお勧めします。
- 組み立て前に必ず、部品表で部品がすべてそろっていることを確かめください。



■お手入れの仕方

- 美しい状態でお使いいただく為に、時々柔らかい布で拭き取ってください。汚れが著しい場合は、中性洗剤を5~6倍に薄めたもので拭き取り、洗剤が残らない様に水拭きした後、柔らかい布で乾拭きしてください。
- シンナー系溶剤を使用したり濡れたまま放置しますと、塗装の剥がれの原因になります。

●組み立てる前に必ず、部品表で部品がすべてそろっていることを確かめください。

部品表

9045用部品	部品名	部品数
	サイドフレーム	2
	棚板	3
	棚板ロゴ入り	1
	センターフレーム	2
	筋交い	1
	防振フット	4
	キャップ	4

9045用部品	部品名	部品数
	ネジ	16
	ワッシャー	12
	六角ナット	8
	袋ナット	4

※運送破損、パーツ不足、製造不良などの事故が生じた場合、品番と外装箱に記載されていますLOTナンバーとこの取扱説明書をお手元にお控え頂き、ご連絡くださいますようお願いいたします。
 ※表面の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
 ※改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

KOTOBUKI 生活ロマンを創造する
コトブキ工業株式会社
 〒632-0065 奈良県天理市武蔵町511番1
 お客様相談窓口 ☎0743-66-2777
 受付時間:土日祝を除く、月~金曜日
 AM9:00~12:00 PM1:00~4:00
 http://www.kotobuki-kogei.co.jp/

All Rights Reserved, Copyright © 2024 Kotobuki Kogei Co., Ltd. 201224①

001090

KOTOBUKI

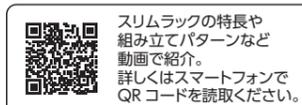
スリムラック

Slim Rack 9045B/W

この度は当社製品を、お買い上げ頂きましてありがとうございます。

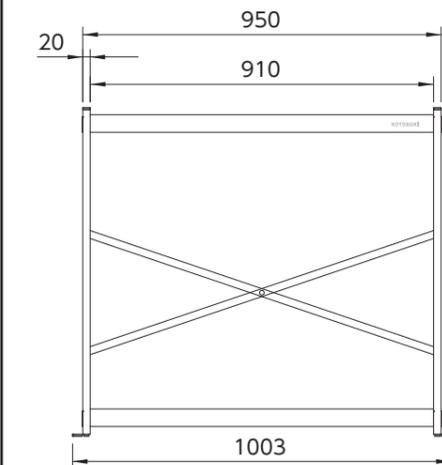
- この説明書は、この製品の組み立て方、使い方、使用上の注意事項について記載しています。
- ご使用前に必ず、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- また、この製品を末永くお使いいただく為に、この説明書は大切に保管してください。

取扱説明書

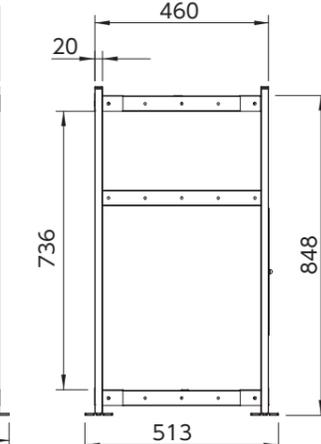


寸法図

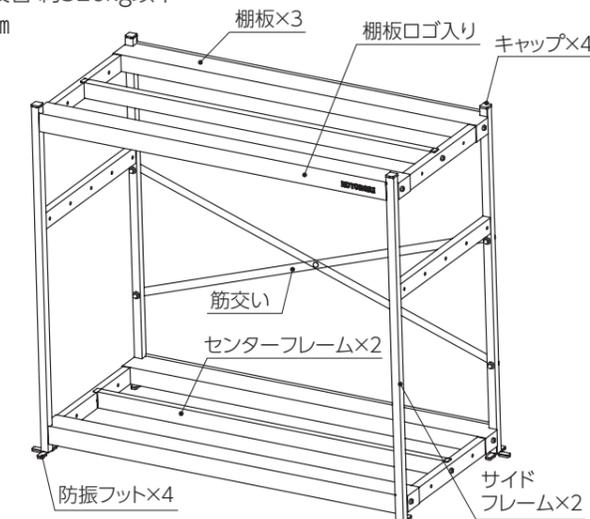
9045



■主要材質:スチール
 ネジ・ナットはステンレス

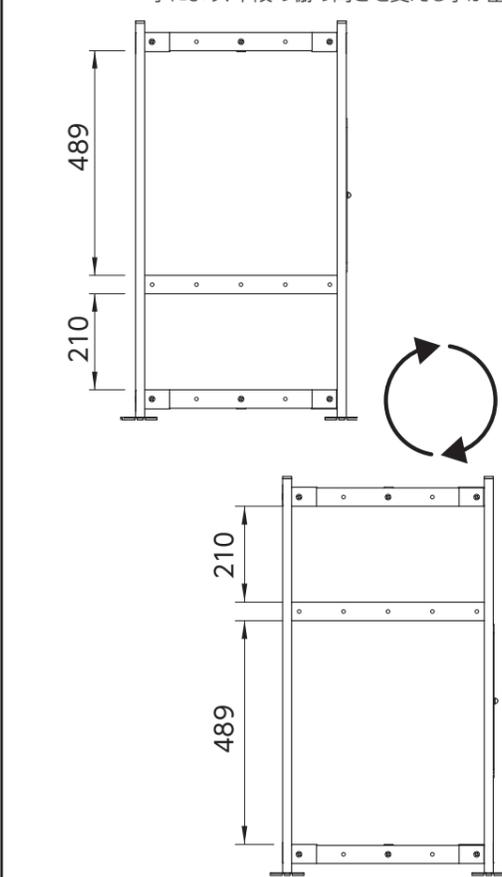


- 適応水槽 W900×D450まで
- 静耐荷重 上段下段各:約320kg以下
- 単位はmm

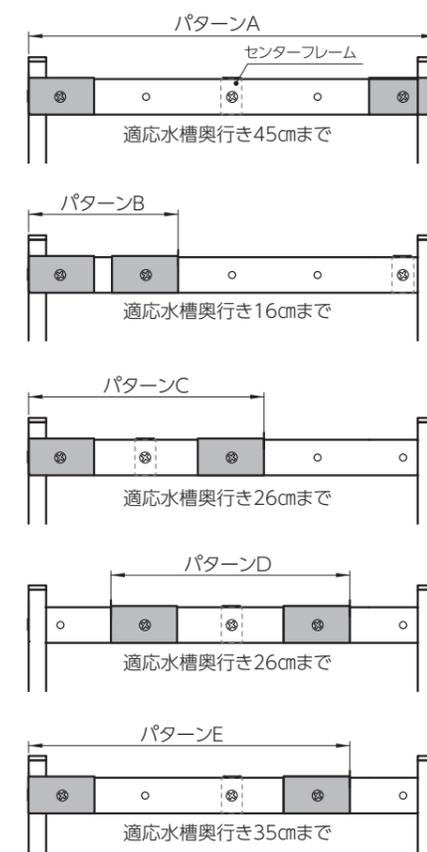


本製品は、水槽サイズに合わせて多彩な組み立て方が可能です。

棚の高さ サイドフレームをひっくり返して組み立てる事により、中段の棚の高さを変える事が出来ます。



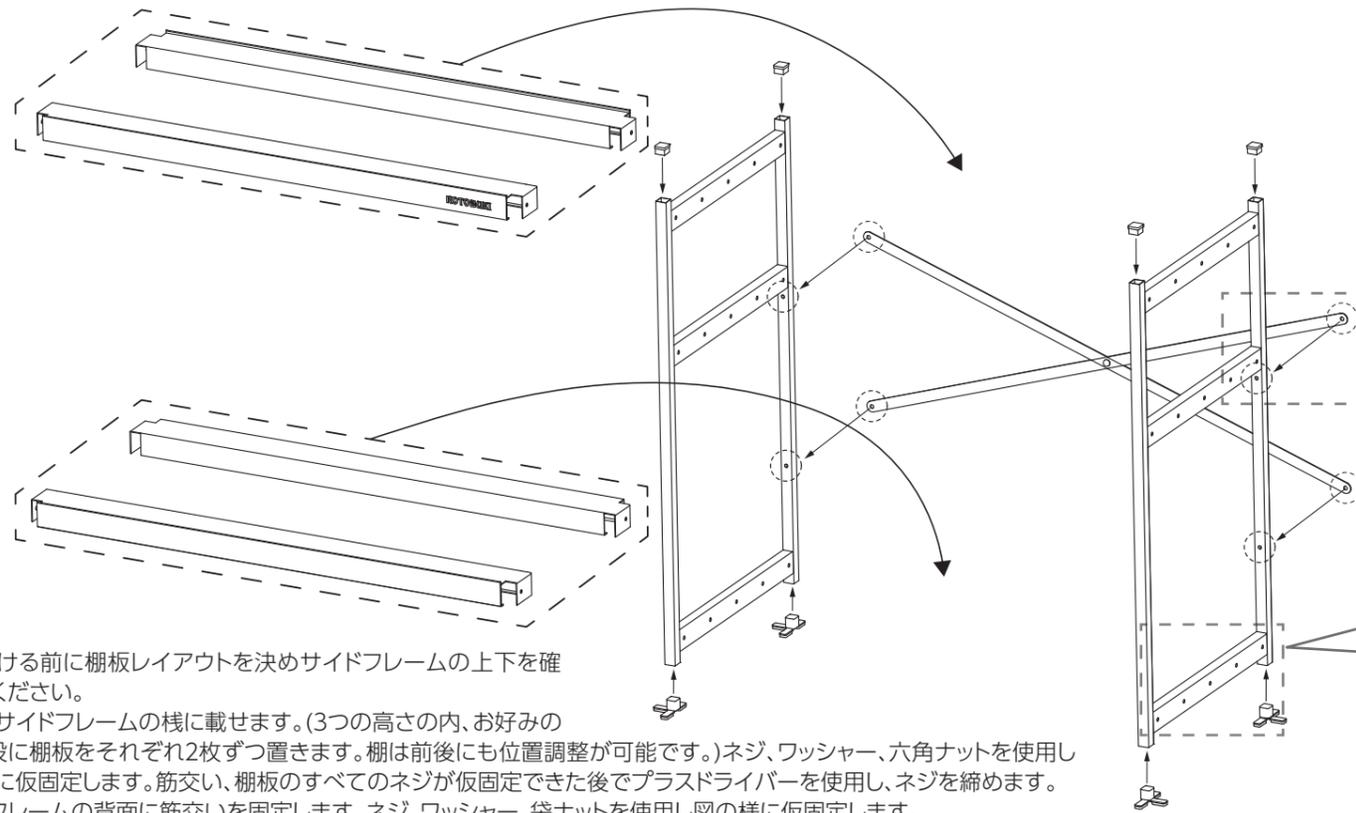
棚の奥行き 棚の組付け位置を変えることにより、スリムタイプの水槽の設置にも対応。上段棚板と下段棚板でパターンを変えれば数通りの組立が可能。
 ※センターフレームは強度維持の為、必ず取り付けてください。



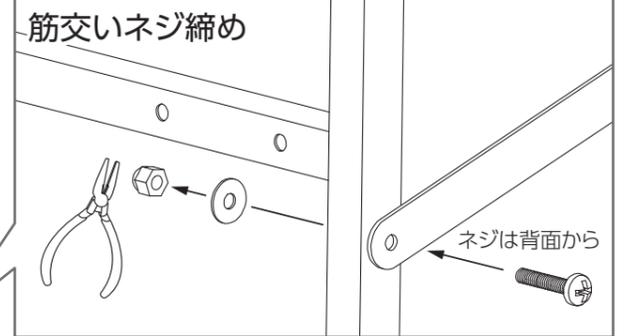
組み立て方

- 組み立てる際は、平らな場所で床などに傷がつかないように段ボール、厚めの布等のクッション材を敷いてから行ってください。
- 部品は正確に取り付けてください。
- 部品のあまりが出ないよう確実に組み立ててください。

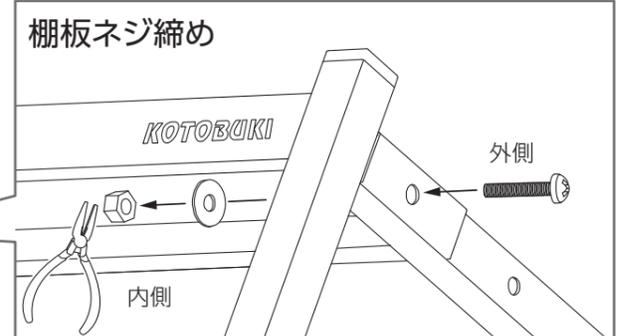
サイドフレームと筋交いの組み付け



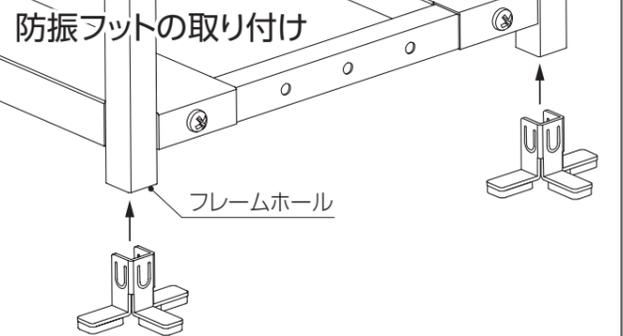
- ①組み付ける前に棚板レイアウトを決めサイドフレームの上下を確定してください。
- ②棚板をサイドフレームの棧に載せます。(3つの高さの内、お好みの高さ2段に棚板をそれぞれ2枚ずつ置きます。棚は前後にも位置調整が可能です。)ネジ、ワッシャー、六角ナットを使用し図の様に仮固定します。筋交い、棚板のすべてのネジが仮固定できた後でプラスドライバーを使用し、ネジを締めます。
- ③サイドフレームの背面に筋交いを固定します。ネジ、ワッシャー、袋ナットを使用し図の様に仮固定します。
- ④筋交い、棚板のすべてのネジが仮固定できた後でプラスドライバーに加えペンチやスパナ等を併用し、ネジを締め込みます。



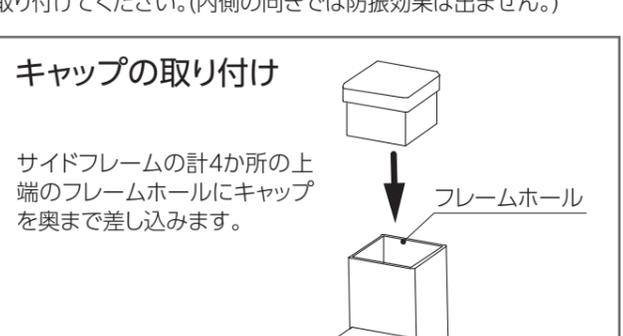
筋交いネジ締め
仮固定後に締め込む際は、プラスドライバーに加えペンチやスパナ等を併用し、締めてください。



棚板ネジ締め
仮固定後に締め込む際は、プラスドライバーに加えペンチやスパナ等を併用し、締めてください。

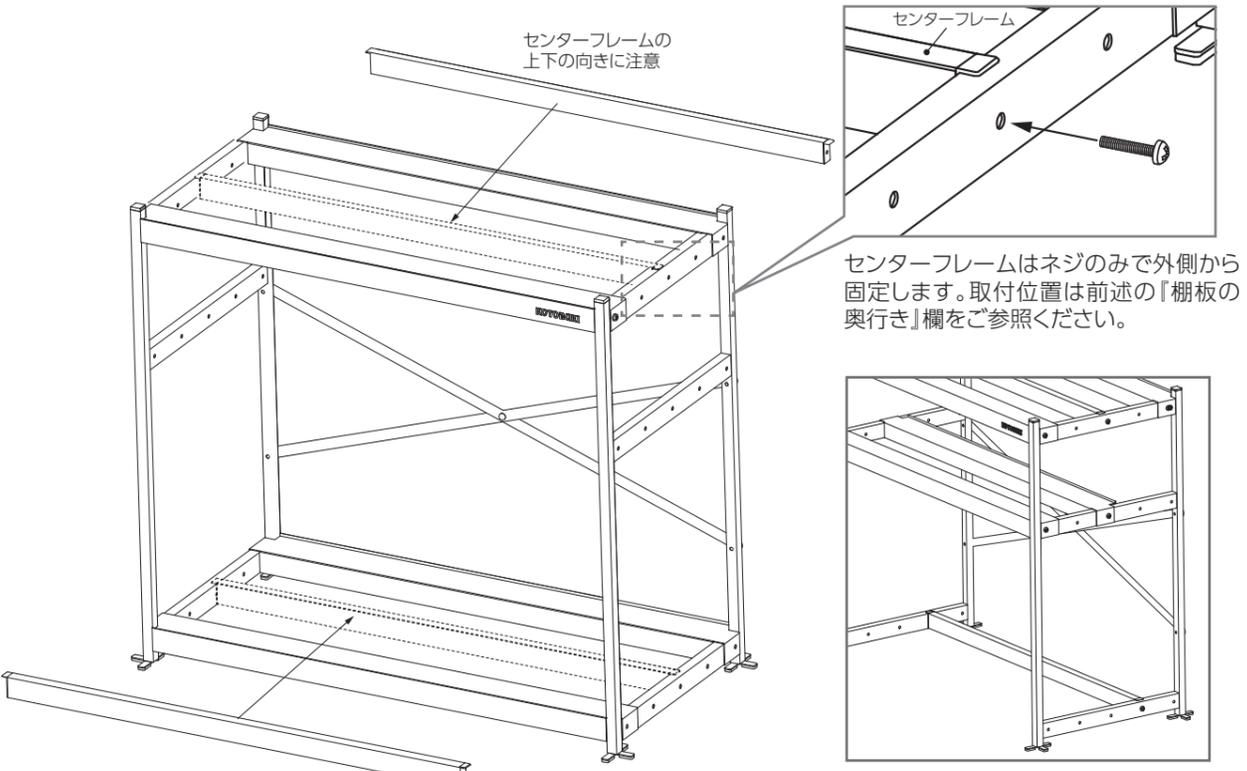


防振フットの取り付け
サイドフレーム下端の計4か所のフレームホールに防振フットを奥まで差し込みます。防振フットは3本の脚が図の様に外側に向くように取り付けてください。(内側の向きでは防振効果は出ません。)



キャップの取り付け
サイドフレームの計4か所の上端のフレームホールにキャップを奥まで差し込みます。

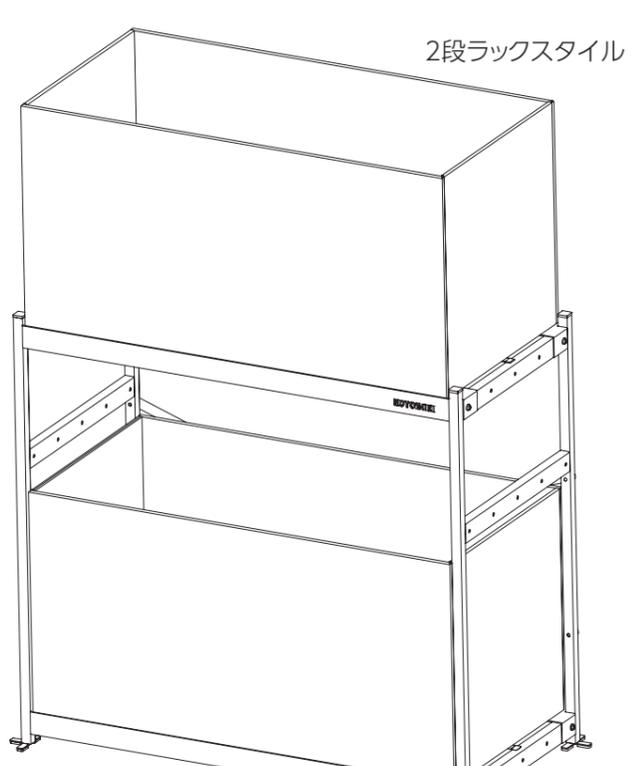
センターフレームの取り付け



センターフレームはネジのみで外側から固定します。取付位置は前述の「棚板の奥行き」欄をご参照ください。

奥行きが狭い水槽を設置する場合であってもセンターフレームは強度確保の為に取り付けてください。

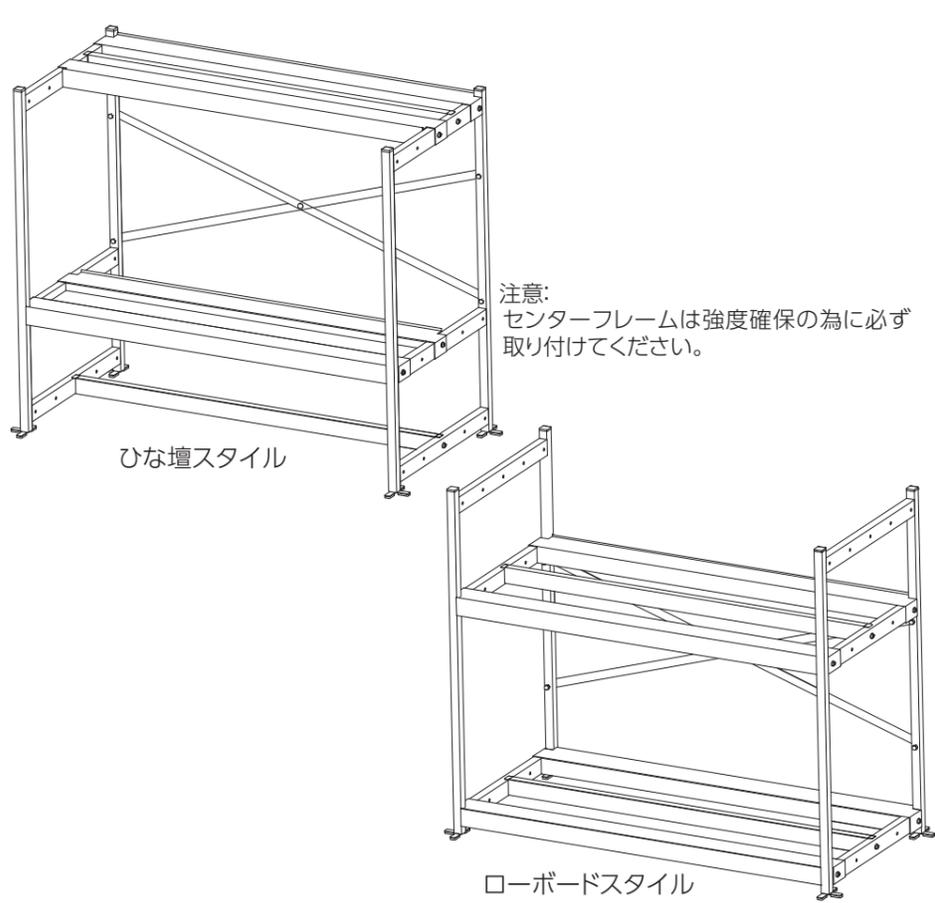
完成後水槽設置イメージ



注意:
フレームレス水槽を設置する際は必ずウレタンマットを水槽の下に敷いてください。

組み立てパターン例

示しているパターンは一例です。工夫次第で数十通りの組立が可能です。



注意:
センターフレームは強度確保の為に必ず取り付けてください。